

医療・福祉系学生向け

公開オンライン講座

参加料

無料

講師：丹治 和世 先生

1995年 東北大学医学部卒業
東北大学医学系研究科にて医学博士取得
2009年 山形大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学講座准教授
2017年 山形県こころの医療センター 精神科医長
2019年 小石川東京病院 精神科
山形県庄内高次脳機能障がい者支援センター顧問

この障害が行政用語になったワケ

高次脳機能障害の 理想と現実

診察室から
配信！

多職種トークセッション

診察室へようこそ

【コーディネーター】
東北公益文科大学

准教授 鎌田剛 先生

日時

2022年2月26日(土)
13:30~15:30

★ 高次脳機能障害って何？

★ 診断における葛藤は？

参加方法

オンライン(Zoom) ※リアルタイム配信のみ

★ どんな診察になるの？

対象

○医学生・看護学生・リハビリ技士
社会福祉士等の学生
○高次脳機能障害の支援に関わっている方

★ どんな職種がいるんだろう

★ 学生の皆さんに伝えたいこと

問い合わせ先

山形県庄内高次脳機能障がい者支援センター
(鶴岡協立リハビリテーション病院)

TEL 0235-57-5877 (平日:9:00~17:30)

MAIL koujinou2.cl@healthcarenet.jp

申込方法は裏面をご覧ください

山形県庄内高次脳機能障がい者支援センター × 東北公益文科大学 医療・福祉系学生向け 公開オンライン講座

『高次脳機能障害』とは

交通事故や脳卒中などで脳に損傷を受けた場合、記憶障害、注意障害、遂行機能障害等が生じることがあり、これらの障害を「高次脳機能障害」と言います。「高次脳機能障害」の症状には、新しいことが覚えられない、意欲が持てない、物事に集中出来ない、作業中のミスが多発するなどがあり、日常生活や仕事に影響が出たり、対人関係に問題が出たりすることがあります。

医療現場では、診療・リハビリテーション・社会資源等を用いて、社会復帰支援を行います。診断場面における理想と現実や、多面的に「高次脳機能障害」を理解いただき、将来の臨床や支援現場での参考にさせていただければ幸いです。

【参加申し込みについて】

参加費 : 無料

申込方法: 下記QRコードまたはURLよりお申込み下さい。

<https://forms.gle/trAV5PEMyaWGypLX9>



締め切り : 2022年2月18日(金)

参加方法: Zoom配信のため、通信環境が整った状況での視聴をおすすめいたします。

当日のミーティングURL、資料等は後日ご連絡をいたします。
アーカイブ配信の予定はありません。

主催	山形県庄内高次脳機能障がい者支援センター 東北公益文科大学
共催	

この研修会は山形県の委託事業として当センターが
高次脳機能障害の普及活動として実施しております